



環境保全米通信



2024年12月発行



環境保全米が食べられる店「レストラン HACHI」



もぐじ

1. あいコープみやぎ産地交流田 ～七郷トライ田んぼ稲刈り体験開催～
2. みやぎの環境保全米「新米試食会」を開催!
3. おいしいね!環境保全米 仙台で赤とんぼ食堂
4. 環境保全米が買える店・食べられる店『レストラン HACHI』
5. 第10回「オリザ賞」の受賞団体が決定しました!
6. 環境保全米通信 読者アンケートから

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



『みやぎの環境保全米』とは

宮城の自然豊かな環境を守るために、農業・化学肥料を県の標準的使用量の半分以上に減らし、自然と人間の力を合わせて生産されたお米です。

みやぎの「環境保全米」の取り組みは1992年のリオデジャネイロ地球環境サミットをきっかけに始まっており、SDGs (持続可能な開発目標) の実践そのものです。

バックナンバーもご覧下さい。



(JA宮城中央会のHPにリンク)



アンケート応募でお米プレゼント! 詳細は最終面

1. あいコープみやぎ産地交流田

～七郷トライ田んぼ稲刈り体験開催～



快晴に恵まれた10月12日。無農薬田んぼにトライすること6年目となる七郷クローバーズファームの田んぼで稲刈りが行われました。年間を通してご登録いただいた組合員家族が田植え、草取り、ライスセンター見学、生き物調べ、稲刈りとお米ができるまでを体験します。生産者の皆さんが農薬や除草剤を使用しないでお米を作る難しさを知るきっかけや子どもたちの食育の場となっています。

豊作にみんな充実の笑顔

自分たちが植えた小さな苗が育ち実りを迎え、自分たちで鎌を持って収穫する喜びを体験しました。トンボやカマキリやイナゴ、カエルを見つけて大喜びの子どもたちを大人たちも優しく見守ります。手で刈った後は、残りを大きなコンバインで一気に収穫です。初めて見る光景に歓声が上がります。収穫後、産地からご提供いただいた新米のおにぎり（つや姫・ひとめぼれ）をほおばりながら、美味しいの笑顔がこぼれます。生産者の皆さんに感謝を込めて、これからも無農薬田んぼに共にトライしていきましょう。

生活協同組合あいコープみやぎ理事長 高橋 千佳



稲刈り・七郷

2. みやぎの環境保全米「新米試食会」を開催！



新米4品種のご飯釜

みやぎの環境保全米の「新米試食会」が10月3日、ホテルモントレ仙台（仙台市青葉区）で開催されました。

みやぎの環境保全米県民会議とJAグループ宮城が主催し、県民会議の委員や県内のJA、学校給食関係者や消費者代表者、市内の大学生ら約60人が参加。猛暑を乗り越えて収穫された「ひとめぼれ」「ササニシキ」「つや姫」「だて正夢」の新米4品種を食べ比べし、新米のつや、粘り、香りを堪能しました。みやぎ生協地域代表理事の安達泉さんは「普段はひとめぼれを食べている。4品種どれもおいしくて品種当では全部外れてしまった」と残念がっていました。



新米を試食する参加者



挨拶するみやぎの環境保全米県民会議・佐野和夫会長

試食前の実践報告では、泉ヶ岳ふもとすずめ農園代表の前川美穂さんが、「稲作の魅力伝える農業体験」と題して、医食農同源の思いを詰め込んだ農業体験を紹介しました。

同日は、在仙プロスポーツチーム4チーム（楽天野球団、ベガルタ仙台、仙台89ERS、マイナビ仙台レディース）に、それぞれ環境保全米ひとめぼれ新米60kgを贈呈しました。

県内の環境保全米の作付面積は、約16,632ha（6月末時点）で前年度より約922ha増加、主食用米の約3割を占めており、小中学校の学校給食には32市町村で「環境保全米ひとめぼれ」が提供されています。

1. あいコープみやぎ産地交流田

～七郷トライ田んぼ稲刈り体験開催～



快晴に恵まれた10月12日。無農薬田んぼにトライすること6年目となる七郷クローバーズファームの田んぼで稲刈りが行われました。年間を通してご登録いただいた組合員家族が田植え、草取り、ライスセンター見学、生き物調べ、稲刈りとお米ができるまでを体験します。生産者の皆さんが農薬や除草剤を使用しないでお米を作る難しさを知るきっかけや子どもたちの食育の場となっています。

豊作にみんな充実の笑顔

自分たちが植えた小さな苗が育ち実りを迎え、自分たちで鎌を持って収穫する喜びを体験しました。トンボやカマキリやイナゴ、カエルを見つけて大喜びの子どもたちを大人たちも優しく見守ります。手で刈った後は、残りを大きなコンバインで一気に収穫です。初めて見る光景に歓声が上がります。収穫後、産地からご提供いただいた新米のおにぎり（つや姫・ひとめぼれ）をほおばりながら、美味しいの笑顔がこぼれます。生産者の皆さんに感謝を込めて、これからも無農薬田んぼに共にトライしていきましょう。

生活協同組合あいコープみやぎ理事長 高橋 千佳



稲刈り・七郷

2. みやぎの環境保全米「新米試食会」を開催！



新米4品種のご飯釜

みやぎの環境保全米の「新米試食会」が10月3日、ホテルモントレ仙台（仙台市青葉区）で開催されました。

みやぎの環境保全米県民会議とJAグループ宮城が主催し、県民会議の委員や県内のJA、学校給食関係者や消費者代表者、市内の大学生ら約60人が参加。猛暑を乗り越えて収穫された「ひとめぼれ」「ササニシキ」「つや姫」「だて正夢」の新米4品種を食べ比べし、新米のつや、粘り、香りを堪能しました。みやぎ生協地域代表理事の安達泉さんは「普段はひとめぼれを食べている。4品種どれもおいしくて品種当では全部外れてしまった」と残念がっていました。



新米を試食する参加者



挨拶するみやぎの環境保全米県民会議・佐野和夫会長

試食前の実践報告では、泉ヶ岳ふもとすずめ農園代表の前川美穂さんが、「稲作の魅力伝える農業体験」と題して、医食農同源の思いを詰め込んだ農業体験を紹介しました。

同日は、在仙プロスポーツチーム4チーム（楽天野球団、ベガルタ仙台、仙台89ERS、マイナビ仙台レディース）に、それぞれ環境保全米ひとめぼれ新米60kgを贈呈しました。

県内の環境保全米の作付面積は、約16,632ha（6月末時点）で前年度より約922ha増加、主食用米の約3割を占めており、小中学校の学校給食には32市町村で「環境保全米ひとめぼれ」が提供されています。

5. 第10回「オリザ賞」の受賞団体が決定しました!



大賞 NPO法人 鳴子の米プロジェクト



準大賞 有限会社 大郷グリーンファーマーズ



準大賞 宮城県加美農業高等学校

コメを通じた農業振興と地域づくりなどの優れた取り組みをたたえる第10回オリザ賞（JA宮城中央会主催、河北新報社・東北放送共催）の大賞に、NPO法人鳴子の米プロジェクト（大崎市）が選ばれました。準大賞には有限会社大郷グリーンファーマーズ（大郷町）、宮城県加美農業高等学校（色麻町）が選ばれました。

大賞に輝いた鳴子の米プロジェクトは、地域米の「ゆきむすび」が有名となり、「地域の農業を地域の力で守る」を合言葉に2006年に活動を始め、農家が再生産できる価格で、消費者にコメを買い支えてもらうシステムを定着させ、中山間地農業活性化の先進事例として高く評価されました。

2024環境保全米通信秋号のアンケートにご意見をお寄せいただきありがとうございました。



6. 環境保全米通信 読者アンケートから



Q1 興味を持った記事は?その理由も。 Q2 環境保全米への疑問や取り上げてほしいテーマ等。

Q1 県内小中学校の給食に使われていることを知らなかったが、とても良い取り組みだと思う。

Q2 農薬や化学肥料を半分に減らすと、農家さんはどんな作業が増えるのか。負担が増えても環境保全米を作ってくださる理由を取り上げてアナウンスしてほしい。

(仙台市・63歳女性)

Q1 宿泊施設で秋保米が食べれるとのことだったので興味を持ちました。

Q2 日本酒「あきうまい」についての詳細が知りたいです。

(東京都八王子市・53歳男性)

Q1 緑水亭に行きました。確かにお米が美味しかったです。

Q2 環境保全米のことを知らない人も多いのもっとPRした方が良いと思います。

(石巻市・50歳女性)

Q1 「秋保米」というのがあることをこちらの通信で知りました。秋保温泉でも食べられることを知ったので今度食べに行きたいです。

Q2 ごはんに合う1品料理のかんたんレシピを取り上げてほしいです。

(名取市・43歳女性)

ご感想をお寄せください

アンケートをお寄せいただいた方には抽選で、環境保全米2キログラムを10名様にプレゼント!



Q1 興味を持った記事は?その理由も。 Q2 環境保全米への疑問や取り上げてほしいテーマ等。

- 応募方法/次の項目をご記入の上、FAX・メール・郵送で応募先までお送りください。
● アンケートの回答 ● お名前 ● 年齢 ● ご職業 ● ご住所 ● 電話(FAX)番号
いただいた回答および個人情報は当法人にて厳重に管理しプレゼントの発送、または各種情報の提供、イベントの案内以外の目的では使用いたしません。

● 応募締切/2025年1月31日(金) 消印有効 ※抽選結果は発送をもってかえさせていただきます。

● 応募先/NPO法人環境保全米ネットワーク事務局

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1-16-3 JAビル別館5F

TEL:022-261-7348 FAX:022-261-7488

E-mail:okome@epfnetwork.org URL:http://www.epfnetwork.org/okome/



Webフォームからもアンケートが送れます。スマホ、PCからラクラク入力!

左側のQRコードを読み取るとジャンプします。

【アンケート記入例】

● アンケートの回答
Q1 _____
Q2 _____
● 名前 保全米 太郎
● 年齢 40才
● 職業 会社員
● 住所 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1-16-3
● 電話番号 022-261-7348